

令和4年度（2022年度）北海道職員（学芸員又は研究職員（歴史学（現代史）） 採用選考募集要項

北海道では、次により学芸員又は研究職員を募集します。

1 職務内容、採用予定数及び採用予定箇所等

北海道博物館に配属され次の業務に従事します。

（1）北海道博物館における研究分野

歴史研究のうち、現代史

（2）職務内容

北海道と周辺地域に関する歴史研究の一環として、近代から現代にかけての北海道と周辺地域に係る文書を中心とした諸種の資料を収集・整理・保存するとともに、現代および現代へと至る北海道の歴史や文化などについての調査研究を行います。

また、これらを通して、他の研究分野とも協力して展示会や講座等を企画・実施するなど、教育普及活動にも携わります。加えて、道内市町村等、外部と連携した事業の企画・実施にも携わります。

※ 北海道博物館は、北海道立総合博物館条例（平成26年10月14日条例第91号）に基づき、北海道立総合博物館の一施設で、北海道の自然・歴史・文化の総合博物館です。北海道博物館での職務においては、同じ北海道立総合博物館の施設である「北海道開拓の村」の展示整備等の周辺施設の整備にも携わっていただくことがあります。

（3）採用予定数

1名

（4）採用予定箇所

北海道博物館（札幌市厚別区厚別町小野幌53番地2）

※ 北海道博物館の職員、研究、活動内容等については、同館のホームページをご覧ください。

2 受験資格

次に掲げる事項をすべて満たす方

（1）昭和57年（1982年）4月2日以降に生まれた方

（2）学校教育法による大学（短期大学を除く）又は大学院において、歴史学を専攻し卒業（修了）した方又は令和5年（2023年）3月31日までに卒業（修了）見込みの方

（3）地方公務員法第16条各号のいずれの規定にも該当しない方

3 試験の日程等

（1）第1次試験

① 試験日 6月19日（日）

② 試験地 札幌市、函館市、東京都

※ 札幌市、函館市、東京都から会場を選んでください。

※ 申込受付後における試験地の変更はできません。

③ 試験内容

試験区分	内 容
職務基礎力試験	基礎的な職務能力についての筆記試験（択一式）
専門試験	博物館の学芸員・研究職員として必要な専門的知識能力に関する記述式筆記試験 【出題分野】 博物館学に関する基礎的分野、歴史学（北海道史、北海道近現代史など）に関する専門的分野

- ※ 上記のほか、適性検査を実施します。
なお、適性検査を受けなかった場合、第2次試験は受験できません。

(2) 第2次試験

- ① 試験日 7月下旬（予定）
- ② 試験地 札幌市
- ③ 内容

試験区分	内 容
口述試験	第1次試験合格者に対して、人物試験（個別面接）を行います。

- ※ 試験日、会場は第1次試験合格通知書でお知らせします。

4 合格発表

合格結果については受験者全員に郵送により通知するほか、(2)の掲示場所で確認することができます。

なお、電話及び電子メールによる照会には応じておりません。

(1) 合格発表日

- ア 第1次試験合格発表 7月6日（水）
イ 最終合格発表 8月中旬（予定）

- ※ 通知書が合格発表日から2日経っても到着しない場合は、至急、北海道博物館総務部までお問い合わせください。

(2) 掲示場所

北海道博物館（札幌市厚別区厚別町小野幌53番地2）

なお、北海道博物館のホームページ上でも合格者の受験番号を発表します。

※ 北海道博物館のホームページのアドレス：<https://www.hm.pref.hokkaido.lg.jp/>

5 合格者の採用

- (1) 採用は、令和5年（2023年）4月1日を予定しています（ただし、すでに学校等を卒業している方は、令和4年度（2022年度）中に採用される場合があります）。
- (2) 履歴等に虚偽の記載がなされたことなどが判明した場合は、合格を取り消すことがあります。
- (3) 本選考に合格しても、卒業（修了）見込みの方が卒業（修了）できなかった場合等で就業が難しいと判断された場合には、採用されません。

6 受験手続き

- (1) 次の書類を5月13日（金）【必着】までに北海道博物館総務部あてに郵送又は持参により提出してください。

封筒の表に「北海道職員採用選考申込書等在中（歴史学（現代史）」と朱書きの上、郵送の場合は必ず簡易書留で送付してください。

- ① 北海道職員採用選考申込書
必要事項を記載すること。
- ② 受験票
必要事項を記入すること。申込の際は写真を貼付しないこと。ただし、第1次試験受験の際は所定欄に写真を貼付すること。
- ③ 受験票返信用封筒
送付先を明記した、84円切手貼付の長形3号の封筒とすること。裏面は記入しないこと。
- ④ 最終学歴の卒業（修了）証明書（卒業（修了）見込みの方は卒業（修了）見込み証明書）
最終学歴以外の大学等で歴史学を専攻していた場合は、その大学等の卒業（修了）証明書も提出すること。
- ⑤ 成績証明書等1通
上記④の卒業（修了）証明書を提出した大学等における成績証明書を提出すること。
- ⑥ 応募者の歴史学に関する主要な研究実績の一覧表1通
 - ・様式は任意とするが、A4判用紙にまとめること。
 - ・研究実績の論文等のうち主要なもの5点以内を記載すること。
 - ・直近の論文等から順次記載すること。
 - ・発表者、発表年、タイトル、掲載誌、掲載ページ、発行者、査読の有無を記載すること。※ 未公刊、未発表の論文であっても、提出が確実な論文、掲載・出版が確定している論文・著書等は記載して差し支えない。（卒業論文、修士論文、博士論文など）
- ⑦ 最も主要な論文等の要旨1通
⑥の研究実績のうち、最も主要な論文等1点について、A4判用紙1枚に400字～800字程度でまとめた論文要旨を提出すること。

(2) 受験票は、6月9日（木）に発送する予定です。6月14日（火）までに受験票が届かないときは、北海道博物館総務部に問い合わせてください。

なお、第1次試験受験の際は、必ず受験票の所定欄に試験日前3か月以内に撮影した正面向き、脱帽、上半身の写真を貼ってください。

7 給与等

「北海道職員の給与に関する条例」等に基づき支給されます。例示すると次のとおりです。

(1) 初任給（令和4年（2022年）4月1日に採用される職員の例です。）

大学4年卒 195,600円

大学院修士課程修了 223,500円

大学院博士課程修了 272,000円

◇初任給は、採用前の学歴や経歴等を考慮の上、決定されます。

◇初任給等は、変更される場合があります。

(2) 昇給

通常の場合、年1回昇給します。

(3) 諸手当

期末・勤勉手当、通勤手当、住居手当、扶養手当、寒冷地手当等の諸手当がそれぞれの支

給条件に応じて支給されます。

(4) その他

当館学芸員・研究職員は、文部科学省（日本学術振興会）科学研究費補助金を申請することができます。

8 その他

- (1) 受験申込後に、本選考を受験しないこととした場合は、必ずその旨ご連絡ください。
- (2) 申込書に記載された個人情報は、本選考以外の目的には使用いたしません。
- (3) 採用の可否にかかわらず、応募書類は返却いたしません。

【この選考についてのお問い合わせ・応募先】

郵便番号 004-0006 札幌市厚別区厚別町小野幌53番地2
北海道博物館 総務部 (担当：川田、三國)
電話番号 011-898-0456 (直通)

※ 北海道博物館のホームページアドレス

<https://www.hm.pref.hokkaido.lg.jp/>